シクラメンの鉢花

冬の鉢花としてもっとも一般化、普及しており、鉢花の王座とされている華な大鉢作りのものも見事ですが、最近は小鉢仕立ても好まれ、色彩の濃淡さまざまなものが出回っています。ある程度の環境にも耐え、花を長く楽しめる点などで、冬の室内を飾るにふさわしい鉢花でしょう。購入するに当たっては、まず、病虫害のない健全なものであることです。花に斑点のあるもの、蕾が茶褐色に変わっているもの、葉柄、花柄に腐れのあるものは避けます。また、奇形花、奇形葉にも注意します。葉柄が伸び過ぎたものは、高温、高湿下で育ったもので、低温のところではしおれやすくなります。徒長せず、堅できのものを選びます。求めた後の置き場所は、温度の格差が大きいところを避けることです。

五～一〇度くらいの場所を目安にすると花もちがします。寒風、温風の直接の風をあてないこと、窓辺の陽光に十分あてることも大切です。古い花は引き抜き、枯れ葉も早めに取り除くようにします。

（園芸センター）

ハルピン友好五周年記念
「書画・写真展」を開催
12/17～25　国際友好会館

氷の滑り台で遊ぶ子供たち（ハルピンの氷まつり）

ハルピン市は、中国・黒龍江省の省都で、省の政治・経済・文化の中心です。面積は約六千七百平方キロ、人口約三百六十万人です。

ハルピン市のある松遼平野は、北海道よりも北にあるため、寒温帯性気候に属し、夏は快適な避暑地になり、冬は厳寒期が比較的長く（十一月から四月）、「氷の都」と呼ばれています。

新潟市とハルピン市が友好関係を結んで、明日（十七日）で満五周年を迎えます。市では、明日から二十五日まで「友好都市提携五周年記念書画・写真展」を、国際友好会館で開催します。

同展には、ハルピン市から贈呈された掛け軸のほか、五年間の友好の歩み、ハルピン市の産業や市民生活を紹介する写真（ハルピン市から送られてきたもの）が多数展示されます。入場は無料、どうぞお気軽においで下さい。

なお、この期間中ハルピン市でも、新潟市を紹介する写真展が開催されます。

国際友好会館（前通六二三好マンション鏡橋二階●☎25―二七七七●開館時間…午前十時～午後六時（水曜日は休館）●上大川

ハルピンからの留学生
劉（リュウ）忠（ゾン）原（ユエン）さん

日本語が達者な劉さんは、今年、中央公民館が主催した「初級中国語講座」で、受講生三十五人に中国語を教えた。

「日本語学習の動機は、近所に日本人のおばあさんが住んでいたことと、隣国の日本や日本人についてもっと知りたかったから。」

本格的に日本語を学んだのは、北京外国語学院時代。

中国語学習のコツを尋ねたら、「熟読唐詩三百首、不会写詩会溜」という中国のことわざを紹介された。「唐時代の詩三百首を熟読すれば、詩を書けなくても暗唱できる」という意味。

「いくらノートをとっても、あまり役に立ちません。多く聞いて多く話せるようになって下さい」とのこと。

来日は四回目。新潟に来たのも二回目。

「一二年以上前に来た時と比べ、街がきれいになったのに驚きました。当時は新幹線も駅南の高層ビルもありませんでした」

食事の面では、ようやく刺し身が食べられるようになったが生卵と納豆はだめ。好きなテレビは時代劇。中国にも「水戸黄門」と同じ筋立ての「包公案」という人気番組があるという。

「日本では老若男女を問わず、よく歌っているのに感心しました。のど自慢の人しか中国では歌いません」

新潟には単身赴任だが、ハルピンに家族が住んでいる。奥さんの鄭秀蘭（ゾウシュウラン）さんは電子局研究所の研究員で、時々日本にも視察団の一行として来る。一人息子の劉洋（リュウヤン）くんは四歳。普段は保育園に寄宿、土・日に家へ帰る「土帰月来」の生活。共働きの多い中国では、これは普通のこと。

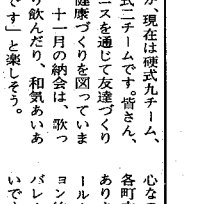
なお来年七月には、ハルピン市で開催される新潟友好展覧会に合わせ、一般公募の訪中団が組織される。「皆さんもこの機会に隣国の中国との友好を深めてみませんか」と呼びかけています。

劉さんは国に帰れば、日本からの代表団の案内や通訳、日本への留学生の手続きなど、忙しい毎日が待っている。

クローズアップ

中国黒龍江省外事弁公室日本処職員。今年五月から一年間の予定で新大法学部に留学中。文京町在住。今月二十日で満三十二歳。

地域のスポーツ　あれこれ



市の人口の二七%約十二万人が住む東部地区（石山、大江山、大形）は、「学校解放」を利用したスポーツ活動の盛んな地区です。昨年は、地区内の十五校で延べ六万七千人の利用がありました。特に大形小と大形中ではバレーボール、東石山中ではバスケット、山潟小では剣道が盛んです。

和田征吾さん（大形小学校区体育指導員）は、大形中のナイターテニスの運営委員長。「五十四年に軟式六チームでスタートしましたが、現在は硬式九チーム、軟式二チームです。皆さん、テニスを通じて友達づくりや健康づくりを図っています。十一月の納会は、歌ったり飲んだり、和気あいあいです」と楽しそう。

十一月三日は東部地区スポーツ大会の日。毎年、バレーボール大会を行っていますが、この中心になっているのが**山田トミ**さん（南中野山小学校区体育指導員）。

山田さんは「新生チームでも楽しめるように、大会では実力別の二部制にしています。男性チームが少ないのが悩みですね。特に熱心なのは大形中学校区で、各町内ごとに女性チームがあります。今後、ビーチボールを使ったレクリエーション的なものも取り入れ、バレー人口の底辺を広げたいですね」と意欲満々。

大江山中学校区では、青少年健全育成協議会の活動が盛んで、毎年校区をあげてマラソン、なわとび、卓球の大会が開かれています。

「今年のマラソン大会は八月十九日の日曜日でした。朝六時開会。六時半に各部落対抗の駅伝がスタートし、小・中学生ら百二十一人が走りました。八時からのフリーマラソンには二百人が参加しました。スポーツを通して地域がまとまっていますね」と**串田幸男**さん（丸山小学校体育指導員）。

新興住宅地を抱える石山地区は野球の盛んな土地柄。石山地区スポーツ振興会の大会には、自治会チームが六十七も集まりました。

事務局をしている**小林勇**さん（中野山小学校区体育指導員）は、野球熱を次のように説明しています。

「スポーツを通じて仲間づくりを図りたいということです。昔の青年団が形を変えたものですね。自治会チームがあるところでは、下水掃除や子供会の夏休み活動など、父親が熱心にやっています」

トップクラスの「学校開放」利用
東部地区

新潟の皆さんへ　王　人生　ハルピン市長からメッセージ

この五年間、両市の間で経済・貿易・文化・教育・衛生、科学・技術などにおいて、広範な交流と協力を進め、喜しい成果を得ることができました。ハルピン市は、社会主義近代化事業の歩みを速めるため、新潟市の企業が当市の関連会社と合資経営、人材育成などによる経済協力と交流を行うことを歓迎します。新潟の皆さんの健康と幸福、そして両市の友好の発展をお祈りします。（原文中国語、要約）

ハルピンと交流の歩み

54年5月	・中日友好の船訪日団来新
11月	・友好都市提携先遣団訪中（本間助役ほか5名）
12月	・友好都市提携議定書に調印（ハルピン市・文敏生市長ほか14名来新）
55年5月	・市友好代表団訪中（川上市長ほか15名） ・農業留学生4名来新、県農業大学校で1年研修
6月	・語学留学生・曲奇さん来新、1年間研修
8月	・ハルピン友好代表団来新（王化成市長ほか4人）
56年6月	・新潟市民病院訪問団訪中（荻間院長ほか6名）
8月	・「新潟市民友好の翼」訪中（110名）
10月	・ハルピン市第一病院訪問団来新（趙鑫華院長ほか6名）
57年2月	・王化成市長一行来新（3名）
7月	・医学研修生来新（2名）、1年間市民病院で研修
8月	・ハルピン市友好代表団来新（王剣・人代常委会主任ほか4名）
58年6月	・新潟市友好代表団訪中（若杉市長ほか2名）
7月	・新潟博ハルピン展覧館オープン・ハルピン市代表団来新（季乃副市長ほか5名） ・「新潟市友好の翼」訪中（31名）
59年7月	・ハルピン市人民代表大会友好代表団来新（王化成主任ほか8名）
9月	・新潟市議会友好代表団訪中（小山議長ほか8人）
10月	・黒龍江省女子長距離選手団（10名）、第二回新潟マラソン大会に出場

「文芸にいがた」を頒布

「文芸にいがた」第4号を予約された方は、お早目に受け取り下さい。

価格　1,000円
引き渡し期間　12月20日～1月20日
引き渡し場所　中央公民館、または各地区公民館で現金と引き換え

「新潟パートバンク」オープン

1月17日から新潟職業安定所では、パートで働きたい人、パートを雇いたい方を専門に取り扱う"新潟パートバンク"を開設します。

場所　万代4―1―11（太陽生命ビル5階、☎41―8100）
時間　平日…午前9時～午後4時　土曜日…午前9時～正午
問い合わせ　新潟公共職業安定所（☎44―0131　内線34）へ

一日講習会　生け花

日時　12月26日午前10時～正午
会場　石山地区公民館
内容　正月用生け花
定員　30人
材料費　2,300円（花代ほか）
※申し込みをして当日、都合により参加できなくなった時、花を引き取りにきていただきます。
持参品　花ばさみ、花器、剣山、新聞紙またはビニールふろしき
申し込み　12月22日までに会場（☎86―5631）へ
◎**クリスマスコンサート**（婦人ギターグループの発表会）
12月21日午前10時から11時半まで公民館音楽室で開きます。曲目は、「エリーゼのために」「ドナウ河のさざ波」などで入場は無料です。お気軽にどうぞ！

星と音楽の夕べ'84

プラネタリウムによる星空の投映とコンパクトディスクのデジタルサウンドをお楽しみ下さい。

日時　12月22、23日午後3時40分～4時半
会場　県自然科学館
内容　22日…シンセサイザー・サウンドより「パンリゲス」「南極物語」ほか
23日…クラシックを中心に「ブルックナー交響曲第7番第一楽章」ほか
入場料　整理券つき前売り入場券500円（小・中学生300円）…会場で発売
問い合わせ　会場（☎83―3331）へ

庭作り相談会

お気軽にどうぞ！
日時　12月16日午後1時～3時
会場　園芸センター

生け花講習会

日時　12月26日午後1時～2時半
会場　曽野木公民館
内容　お正月の生け花
定員　30人
材料費　2,000円
持参品　花器、剣山、はさみ、ビニール袋
申し込み　電話で会場（☎80―6810）へ

お正月を生ける
生け花（小原流）講習会

期日　12月27日午前10時～正午
会場　鳥屋野地区公民館
定員　30人（先着順）
費用　1,200円（花代）
持参品　はさみ、花器、ビニールふろしき
申し込み　電話で会場（☎85―2371）へ